

「70 回生・七星会総会報告」

70 回生 石破 利久

日 時：平成 27 年 10 月 30 日（金）

場 所：神戸駅前 天安閣

県商入学七十周年を記念して同窓会を開催・・・

遡れば昭和 20 年 4 月。新入生は垂水の海神社に集合し、引率されて向かったのは高丸にある県立聾啞学校（現神戸聴覚特別支援学校）であった。

海軍経理学校による母校接收のためやむなく移転した先の若松国民学（現・駒ヶ林中学校）が 3 月 17 日の米軍機による大空襲で焼失しての再移転先。

その後も聾啞学校のまたもやの空襲による焼失、再再度の移転先となったのが舞子浜の移情閣・・・ここで終戦を迎えたかけがいの無い級友達、傘寿を越え病める友も多くなり参加者が減るのではないかと心配したが、昨年と同じくなんとか 15 名が参加しての開会となった。

総会報告に続く懇親会での近況報告は自然と病自慢が多くなるのは仕方なく、病を克服する秘策などの披露もあり賑やか、予定の時間は瞬く間に過ぎ去り互いの健康を祈りつつ再会を約し、最後に懐かしき校歌を斉唱して散会した。

来年以降も出来る限り総会は継続して行こうではないかとの要望が出され相互に連絡を取り合いながら進めてゆくことになった次第である。

